

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 24 年 2 月 16 日 (2012.2.16)

【公表番号】特表 2011-529321 (P2011-529321A)
 【公表日】平成 23 年 12 月 1 日 (2011.12.1)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-048
 【出願番号】特願 2011-521086 (P2011-521086)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 7/26 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 7/13 A

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 12 月 16 日 (2011.12.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

H. 2 6 4 / A V C と互換性があるビデオ信号を送信する方法において、

スケーラブルビデオ符号化された信号の第 1 のスケーラブルレイヤをチャンネル変更レイヤとして選択するステップであって、前記第 1 のスケーラブルレイヤは、前記スケーラブルビデオ符号化された信号の第 2 のスケーラブルレイヤの関連付けられた d e p e n d e n c y _ _ i d 値よりも小さい関連付けられた d e p e n d e n c y _ _ i d 値を有している、選択するステップと、

非ランダムアクセスポイントスライスが、シンプルタイムアグリゲーション - A パケットの中で伝送されるように、リアルタイムトランスポートプロトコルを使用してパケット形式で前記スケーラブルビデオ符号化された信号を送信するステップであって、各シンプルタイムアグリゲーション - A パケットは、ペイロードコンテンツスケーラビリティ情報ネットワークアブストラクションレイヤユニットを含んでいる、送信するステップと
 を備え、

前記送信するステップは、

それぞれのシンプルタイムアグリゲーション - A パケットにおいて、前記ペイロードコンテンツスケーラビリティ情報ネットワークアブストラクションレイヤユニットの D I D フィールドを、残りのネットワークアブストラクションレイヤユニットの前記 d e p e n d e n c y _ _ i d 値の最低値に設定するステップと、

それぞれのシンプルタイムアグリゲーション - A パケットにおいて、前記ペイロードコンテンツスケーラビリティ情報ネットワークアブストラクションレイヤユニットの R R フィールドを、前記残りのネットワークアブストラクションレイヤユニットの前記 d e p e n d e n c y _ _ i d 値の最高値に設定するステップと

を含むことを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記スケーラブルビデオ符号化するステップは、前記第 1 のスケーラブルレイヤにおいて、前記第 2 のスケーラブルレイヤよりもより多くのランダムアクセスポイントを提供することを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記第 1 のスケーラブルレイヤは、前記ビデオ符号化された信号のベースレイヤである

ことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記ビデオ符号化された信号は、2 よりも多いスケラブルレイヤを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

ランダムアクセスポイントは、即時デコーダリフレッシュスライスであることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

受信機において使用する方法であって、

シンプルタイムアグリゲーション - A パケットを含むリアルタイムトランスポートプロトコルスケラブルビデオ符号化パケットストリームを受信するステップであって、各シンプルタイムアグリゲーション - A パケットは、ペイロードコンテンツスケラビリティ情報ネットワークアブストラクションレイヤユニットを有しており、前記スケラブルビデオ符号化パケットストリームは、H. 264 / AVC と互換性がある、受信するステップと、

受信されたペイロードコンテンツスケラビリティ情報ネットワークアブストラクションレイヤユニットの D I D フィールド内と、R R フィールド内とで伝送された値を比較するステップと、

前記 D I D フィールドの前記値と前記 R R フィールドの前記値が同じである場合、それぞれの S T A P パケットをパケットベースで処理するステップと、

前記 D I D フィールドの前記値と前記 R R フィールドの前記値が異なる場合、前記それぞれの S T A P パケットのそれぞれの N A L ユニットを処理するステップと

を備えることを特徴とする方法。

【請求項 7】

前記受信機は、メディアアウェアネットワーク要素であることを特徴とする請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

第 1 のスケラブルレイヤおよび第 2 のスケラブルレイヤを含み、H. 264 / AVC と互換性があるビデオ符号化信号を提供するスケラブルビデオエンコーダであって、前記第 1 のスケラブルレイヤは、前記第 2 のスケラブルレイヤの関連付けられた d e p e n d e n c y _ _ i d 値よりも小さい関連付けられた d e p e n d e n c y _ _ i d 値を有する、スケラブルビデオエンコーダと、

前記ビデオ符号化信号を送信する変調器とを備え、

前記送信されたビデオ符号化信号は、非ランダムアクセスポイントスライスがシンプルタイムアグリゲーション - A パケットで伝送されるように、リアルタイムトランスポートプロトコルを使用してパケット形式で伝送され、各シンプルタイムアグリゲーション - A パケットは、ペイロードコンテンツスケラビリティ情報ネットワークアブストラクションレイヤユニットを含み、

それぞれのシンプルタイムアグリゲーション - A パケットにおいて、前記ペイロードコンテンツスケラビリティ情報ネットワークアブストラクションレイヤユニットの D I D フィールドは、残りのネットワークアブストラクションレイヤユニットの前記 d e p e n d e n c y _ _ i d 値の最低値に設定され、それぞれのシンプルタイムアグリゲーション - A パケットにおいて、前記ペイロードコンテンツスケラビリティ情報ネットワークアブストラクションレイヤユニットの R R フィールドは、前記残りのネットワークアブストラクションレイヤユニットの前記 d e p e n d e n c y _ _ i d 値の最高値に設定されること

を特徴とする装置。

【請求項 9】

前記スケラブルビデオエンコーダは、前記第 1 のスケラブルレイヤにおいて、前記第 2 のスケラブルレイヤよりもより多くのランダムアクセスポイントを提供することを

特徴とする請求項8に記載の装置。

【請求項 10】

前記第1のスケラブルレイヤは、前記ビデオ符号化信号のベースレイヤであることを特徴とする請求項8に記載の装置。

【請求項 11】

前記ビデオ符号化信号は、2よりも多いスケラブルレイヤを含むことを特徴とする請求項8に記載の装置。

【請求項 12】

ランダムアクセスポイントは、即時デコーダリフレッシュスライスであることを特徴とする請求項8に記載の装置。